

Capilano Suspension Bridge

Capilano Suspension Bridge は全長 1 3 7 m の大吊橋であり、バンクーバーで最も古い観光スポットである。

まず初めに、キャピラノ吊橋の歴史について。

1889 年、キャピラノ渓谷周辺の美しい景色に感動したスコットランド人土木技師のジョージ・グランド・マッケイがキャピラノ川兩岸の土地を買い、先住民族の力を借りて麻のロープと杉で高さ 7 0 m のところに橋を架けたのが始まり。彼の死後、ワイヤー性のものになり、1 9 1 4 年には太い鉄鋼ケーブルで補強された。現在の吊橋はケーブルの両端をコンクリートで固めて頑丈なもので、1956 年にわずか 5 日観で架けなおされています。

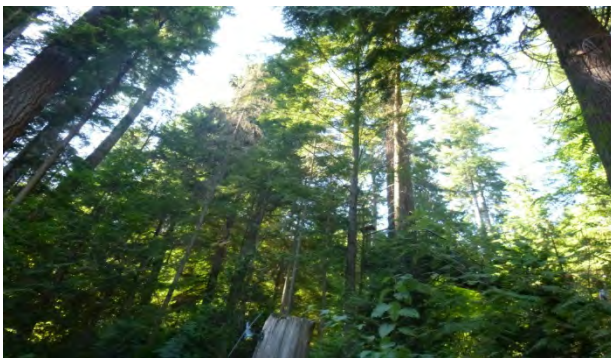
次に私のおススメのルートを発表します。

①まずは吊り橋へ

ここでは、平川さんや上田君が、怖がっていたのが印象的でした。



②橋を渡ったら、森林を散策！

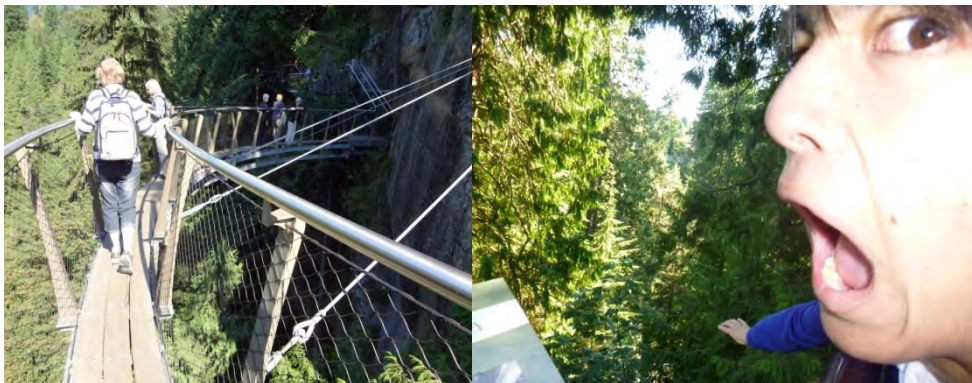


③ツリートップス・アドベンチャーに挑戦！

地上30mのところ空中遊歩道が張り巡らされており、大自然を鳥になった気分で見下ろすことができました。



④2011年6月から登場した、渓谷上空の歩道を歩く「Cliff Walk」。
スリル満点でした。



⑤橋を渡って戻る

⑥トーテム・パークや先住民カルチャー・センターへ



⑦ロガーズ・グリルで休憩。お土産屋もありました♪

最後に、、、

これぞカナダの大自然という場所であり、空気も澄みきっていて最高でした。
みんなが怖がっているのが印象深く、いい思い出になりました。